

令和2年度「鎌倉市健康づくり計画」推進に係る取組実績

- 【達成状況の目安】
1. よくできた …(例)当初予定の80%以上できた
 2. だいたいできた …(例)当初予定の50～79%できた
 3. あまりできなかった …(例)当初予定の30～49%しかできなかった
 4. できなかった …(例)当初予定の29%以下しかできなかった
- 【推進項目】 当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れています。

番号	所属・団体	項目	令和2年度実施事業					かながわ健康プラン21及び鎌倉市健康づくり計画											協力・連携団体				
			新規事業	事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	実績について達成状況の評価の根拠を、可能な限り数値で記入してください。(例：参加者数の前年度に比しての増減数等)	達成状況	健康寿命の延伸と健康格差の縮小	主な生活習慣病の発生予防と重症化予防の徹底	社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上				生活習慣の改善の促進						
													こころの健康	次世代の健康	高齢者の健康	健康を支え、守るための社会環境の整備	栄養・食生活	身体活動・運動		休養・こころの健康づくり	飲酒	喫煙	歯・口腔の健康
1	高齢者いきいき課	その他	配食サービスの委託	月曜日から土曜日まで(年末年始を除く)のうち希望する曜日の夕食を、ご本人に手渡しで提供 http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koureisya/haishoku.html	月曜日から土曜日まで(年末年始を除く)	各世帯	次のいずれかに当てはまる方 1. 介護保険の要介護4または5の介護認定を受けている65歳以上の方 2. 次の2つの条件を両方満たす方 ①世帯の全員が65歳以上で、かつ調理が困難で支援が必要である ②利用対象者が低所得(合計所得金額160万円未満)である。	平成30年度 配食数 25,907食 決算額 5,595,912円 令和元年度 配食数 29,811食 決算額 6,500,912円 令和2年度 配食数 33,233食 決算額 7,311,260円	1. よくできた	○	○												高齢者いきいき課、配食サービス事業者
2	高齢者いきいき課	その他	デイ銭湯	健康チェック・体操・入浴等の生きがいと健康づくりを公衆浴場(銭湯)で実施 URL:http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koureisya/day_sen_tou.html	3カ月間で6回	市内各銭湯	65歳以上の市民	令和元年度 参加者延べ人数 1,049名 決算額 5,275,976円 令和2年度 参加者延べ人数 558名 決算額 3,829,804円	3. あまりできなかった	○	○	○		◎			○	○					高齢者いきいき課
3	高齢者いきいき課	その他	いきいきサークル事業	1週間～1か月に1回、自治・町内会館などを実施場所として、軽体操・健康講話・各種レクリエーション活動等の生きがい・健康づくりを行う。 URL: http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koureisya/ikiiki_circle.html	随時	市内各所	60歳以上の市民	令和元年度 参加団体数 45 団体 決算額 3,265,000円 令和2年度 参加団体数 48 団体 決算額 2,923,865円	2. だいたいできた	○	○	○		◎			○	○					高齢者いきいき課
4	高齢者いきいき課	その他	みらいふる鎌倉(鎌倉市老人クラブ連合会)支援事業	会員同士の交流や親睦を深めるなど生活を豊かにする楽しい活動や清掃ボランティアやサロンの開催など社会活動を行う。	随時	市内各所	60歳以上の市民	会員数 3,287名 5部会・8地区で事業を企画し実施した。 参加延べ人数 1,701名	3. あまりできなかった	○		○		○					◎				高齢者いきいき課
5	高齢者いきいき課	その他	シルバー人材センター支援事業	就労機会の充実を図り、生きがいづくりへの支援を行う。	随時	市内各所	60歳以上の市民	会員数 513名 就業実人数 458名 事業配分金 215,746,799円 一人当たり年間配分金 471,063円	2. だいたいできた	○		○		○						◎			高齢者いきいき課
6	商工課	その他	生涯現役促進地域連携事業	知識、経験豊かな高齢者を活用して、地域課題の解決に取り組むとともに、高齢者には社会参加や生きがいづくりの機会を与えることを目的に、高齢者の就労を支援する。就労相談窓口の開設、就労啓発セミナーの実施など。	随時	市内各所	55歳以上の市民	・相談窓口での相談者 306人 ・高齢者の就労啓発セミナー(1回実施) 16人参加 ・企業との合同就職説明会(2回会場実施、1回求人票送付のみ) 延べ86人参加 その他に、事業所訪問(110件)を実施し、高齢者雇用についての啓発を行い、就業に結びついた件数は延べ134件	1. よくできた	○		○		○						◎			商工課、生涯現役促進地域連携鎌倉協議会
7	市民健康課	情報提供・普及啓発	かまくらヘルシーポイント	スマートフォンアプリ等を用いたウォーキングや健康診査の受診、健康づくりイベントへの参加などに対してポイントを付与し、獲得したポイントに応じて景品(抽選制)への応募を可能とする。ターゲットは、30代～50代を想定しており、早いうちから健康づくりに取り組むことで、将来の生活習慣病の発症や重症化の予防につなげる。	通年	各所	20歳以上の市民及び市内在勤者 目標6,000人	最終参加人数 4,127人 また、国が推奨する歩数(男性7,000歩、女性6,000歩)を、男性は4～7月、女性は4月～9月において達成することができた。	2. だいたいできた	○	○	○	○	○					◎				
8	市民健康課	情報提供・普及啓発	未病センターかまくら	市民が手軽に健康状態をセルフチェックし、自分の健康状態を「見える化」することで、その結果に基づき「未病改善」に取り組むためのアドバイスや情報提供を行う。	平日10時～15時	鎌倉市福祉センター1階	市民及び県民	未病センター利用者数 延べ149人(R1延べ1806人) 実人数62人(R1実791人) *令和2年4～6月は新型コロナウイルス感染症予防のため閉館。	4. ほとんどできなかった	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	神奈川県
9	市民健康課	イベント	ピンクリボンかながわ	乳がん予防のための生活習慣の見直しや、早期発見のための検診受診、自己触診の習慣化などを周知し、市民へ啓発する。	10月	大船観音寺等	市民	イベント実施はせずに、湘南モノレールピンクリボン号にステッカー広告などを掲示した。(R1は全3回の啓発イベントを開催。来場者 980名)	3. あまりできなかった	○	◎												ピンクリボンかながわ

令和2年度「鎌倉市健康づくり計画」推進に係る取組実績

- 【達成状況の目安】 1. よくできた …(例)当初予定の80%以上できた
 2. だいたいできた …(例)当初予定の50～79%できた
 3. あまりできなかった …(例)当初予定の30～49%しかできなかった
 4. できなかった …(例)当初予定の29%以下しかできなかった
- 【推進項目】 当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れてください。

番号	所属・団体	項目	令和2年度実施事業					かながわ健康プラン21及び鎌倉市健康づくり計画										協力・連携団体					
			新規事業	事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	実績について 達成状況の評価の根拠を、可能な限り 数値で記入してください。 (例：参加者数の前年度に比べて の増減数等)	達成状況	健康寿命の延伸と 健康格差の縮小	主な生活習慣病の発症予防と重症化 予防の徹底	社会生活を営む ために必要な機能 の維持及び向上				生活習慣の改善の促進						
													こころの健康	次世代の健康	高齢者の健康	健康を支え、 守るための社会環境の整備	栄養・食生活		運動・ 身体活動	休養・こころの 健康づくり	飲酒	喫煙	歯・口腔の 健康
28	市民健康課	情報提供・普及啓発		小中学生向け 思春期出前講座「いのちの 教室」	市内小・中学校に出向き「思春 期のこころと体の変化」「いの ちのはじまり」「性に対する意 識と行動」「いのちの大切さ」 「あかちゃんのお世話」等各学 校の方針に沿った講座	通年	市内小・中 学校等	市内在学 の小・中学生等	12校 受講児数1,043名 (H30は8 校828名)	1. よくできた	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○			
29	市民健康課	情報提供・普及啓発		思春期前講演会	子育てに関わる市民向けに、情 報があふれる現代社会に生きる 思春期のこどもたちの生きづら さや性にまつわるリスクを知る ことで、家庭や地域の役割やあ り方を考える契機とする。	1回	市内	市民	中止 (R1は87名)	4. ほとんどで きなかった	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○			
30	市民健康課	情報提供・普及啓発		ライフプラン 講演会	ライフプランや性と生、人生の 居場所づくりについて考える契 機となるよう、市内の高等学校 及び中学校と連携した授業を実 施。	3回	市内中学 校・高等学 校	中学生・高等 学校の生徒	中止 (R1は124名)	4. ほとんどで きなかった	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○			
31	市民健康課	その他		健診事後フォ ロー教室 ちびっこクラ ブ	集団遊びや創作遊びなどを通じ て、社会性や対人関係の発達を 促す。幼児の成長、発達には親 子の関わりが重要だということ を親に気付かせ、健全な親子関 係の形成を助長する。育児不安 の解消への手助けや子育ての支 援を行う。	6日間×4回	たまなわ交 流センター	幼児健康診 査等事後フォ ロー児 (概ね1 歳9カ月～2歳6 カ月児)	18回、児127人 (R1は22回、児134 名) R2. 5～7月コースは中止。	2. だいたい できた			○	◎	○	○	○	○	○				
32	市民健康課	その他		健診事後フォ ロー教室 わんぱくクラ ブ	集団遊びや創作遊びなどを通じ て、社会性や対人関係の発達を 促す。幼児の成長、発達には親 子の関わりが重要だということ を親に気付かせ、健全な親子関 係の形成を助長する。育児不安 の解消への手助けや子育ての支 援を行う。	6日間×3回	たまなわ交 流センター	幼児健康診 査等事後フォ ロー児 (概ね2 歳0カ月～3歳 児)	12回、児34名 (R1は16回、児102 名) R2. 5～7月コースは中止。	2. だいたい できた			○	◎	○	○	○	○	○				
33	市民健康課	情報提供・普及啓発		65歳以上の方 のためのから だの元気度 チェック	1日目は体力測定と体組成測定な ど、2日目は結果説明と運動指導 を行う。	市内4カ所 2日間コ ース×3	市内	65歳以上の方	8回 76名 (定員 計160名) 令和2年7・8月の4回分は中止 (R1は9回 139名 [定員 計 300名] ※3回分は中止)	3. あまりで きなかった	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	市民健康課、 介護予防事業 者			
34	市民健康課	情報提供・普及啓発		かまくらシ ニア健康大 学	介護予防・健康づくりに関する 知識の普及啓発をはかることを 目的に、介護予防・健康づく りに関する様々なテーマで講座 を実施する。	月1回程度	市内	65歳以上の方	8回 236名 (定員 計400名) 8月から実施。 (R1は10回 402名 [定員 計 600名])	2. だいたい できた	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	市民健康課			
35	市民健康課	情報提供・普及啓発		認知症サポ ーター養成講 座	認知症について、理解を深め、 認知症の方への対応方法等につ いて講義やグループワークを通 じて学ぶ。	随時	各団体の活 動場所等	依頼のあつた 活動団体等 (児童・生徒も 含む)	23回 1,133名 (R1は46回 1,803名)	3. あまりで きなかった	◎	○	○	○	○	○	○	○	○				
36	市民健康課	情報提供・普及啓発		いきるを支 える鎌倉・逗 子・葉山実 行委員会	研修及び講演会をとおして、命 の大切さについて、再認識し、 自殺や精神疾患に対する理解を 深めることにより、支えあう地 域づくりを目指す。	3月	オンライン	43名	実行委員会：年6回 講演会：1回、参加者数延べ43名 (R1、1回 参加者数延べ84名) クリアファイルを作成して、各事 業等で配布。	2. だいたい できた	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	鎌倉市、逗子 市、葉山町、 各社会福祉協 議会、とらい む、鎌倉保健 福祉事務所			
37	市民健康課	情報提供・普及啓発		ゲートキー パー養成講 座	自殺の現状やうつ・アルコール の害や、実際に「死にたい」等 の訴えがあった際の話の聞き方 や専門家へのつなげ方について の知識の普及啓発を行う。	随時	市内	378名	職員向け講座 3回 延97名 市民向け講座 7回 延281名 (R1：職員向け12回・延288名、 市民向け1回・延58名)	2. だいたい できた	○	◎	○	○	○	○	○	○	○				
38	市民健康課	情報提供・普及啓発		自殺予防普 及啓発事業	自殺や精神疾患に対する正しい 知識の普及を目的に、資料の展 示や図書館と協力した普及啓発 (関連図書を紹介や読み聞か せ)等を行う	自殺対策予 防週間及び 月間	図書館等	市民	9月に本庁舎ロビーへの展示を実 施 市内図書館と連携し、同期間に関 連図書の紹介等を実施 (R1同上)	2. だいたい できた			◎	○	○	○	○	○	○	市内図書館等			
39	市民健康課	情報提供・普及啓発		母子食育事業	お子さんや保護者が、はじめて 接する「食」体験の大切さ・幼 児期に適したおやつを共食する 楽しさを伝える	年間	市内各所	乳幼児及び保 護者	32回、770人 (R1は68回、1301 人)	2. だいたい できた	○		○	◎	○	○	○	○	○				

令和2年度「鎌倉市健康づくり計画」推進に係る取組実績

- 【達成状況の目安】
1. よくできた …(例)当初予定の80%以上できた
 2. だいたいできた …(例)当初予定の50～79%できた
 3. あまりできなかった …(例)当初予定の30～49%しかできなかった
 4. できなかった …(例)当初予定の29%以下しかできなかった
- 【推進項目】 当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れています。

番号	所属・団体	項目	令和2年度実施事業					かながわ健康プラン21及び鎌倉市健康づくり計画										協力・連携団体					
			新規事業	事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	実績について 達成状況の評価の根拠を、可能な限り 数値で記入してください。 (例：参加者数の前年度に比べて の増減数等)	達成状況	健康寿命の延伸と 健康格差の縮小	主な生活習慣病の発生予防と重症化 予防の徹底	社会生活を営む ために必要な機能 の維持及び向上				生活習慣の改善の促進						
													こころの健康	次世代の健康	高齢者の健康	健康を支え、 守るための社会環境の整備	栄養・食生活		身体活動・ 運動	休養・こころの 健康づくり	飲酒	喫煙	歯・口腔の 健康
52	スポーツ課	イベント	スポーツ教室	市民水泳教室	前期 7月22日～7月26日 8月5日～9日 後期 8月26日～28日	鎌倉海浜公園水泳プール、学校水泳プール	市内在住・在学の小学3年生～中学生200名	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から事業を中止した。	4. ほとんどできなかった			○	○				◎						鎌倉水泳協会 鎌倉市体育協会
53	スポーツ課	イベント	スポーツ教室	鎌倉市民スイミングフェスティバル	8月25日	鎌倉海浜公園プール	市民100名	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から事業を中止した。	4. ほとんどできなかった	○	○	○	○			◎	○						鎌倉水泳協会 鎌倉市体育協会
54	スポーツ課	イベント	スポーツ教室	ジュニアソフトテニス教室	通年(月1回)	笛田公園	市内在住・在学の小学5、6年生120名	笛田公園庭球場にて市民向け初心者教室を5回開催。ソフトテニスの普及と交流視察を図った(参加者 計65名)。新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止の回もあり。	3. あまりできなかった			○	○			◎							鎌倉ソフトテニス協会 鎌倉市体育協会
55	スポーツ課	イベント	スポーツ教室	ジュニアなぎなた教室	6月7日～3月28日	通年	市内在住・在学の小学3～6年生120名	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から事業を中止した。	4. ほとんどできなかった			○	○			◎							鎌倉市なぎなた連盟 鎌倉市体育協会
56	スポーツ課	イベント	スポーツ教室	チャレンジバスケットボール	5月26日	大船体育館	市内在住・在学の小学1～6年生60名	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から事業を中止した。	4. ほとんどできなかった			○	○			◎							鎌倉市バスケットボール協会
57	スポーツ課	イベント	スポーツ教室	鎌倉ジュニアバレーボール教室 大船ジュニアバレーボール教室	通年	御成小学校 大船体育館	在住・在学の小学生 各会場500名	競技の普及を目的としたジュニアバレーボール教室を市内2地区に分けて開催。鎌倉地区延べ48名、大船地区26回登録29名が各回の教室に参加し、技術の向上と競技人口の拡充を図った。	3. あまりできなかった			○	○			◎							鎌倉市体育協会 鎌倉バレーボール協会

令和2年度「鎌倉市健康づくり計画」推進に係る取組実績

- 【達成状況の目安】 1. よくできた …(例)当初予定の80%以上できた
 2. だいたいできた …(例)当初予定の50～79%できた
 3. あまりできなかった …(例)当初予定の30～49%しかできなかった
 4. できなかった …(例)当初予定の29%以下しかできなかった
- 【推進項目】 当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れてください。

番号	所属・団体	項目	令和2年度実施事業						かながわ健康プラン21及び鎌倉市健康づくり計画											協力・連携団体					
			新規事業	事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	実績について 達成状況の評価の根拠を、可能な限り数値で記入してください。 (例：参加者数の前年度に比べての増減数等)	達成状況	健康格差の縮小	健康寿命の延伸と予防の徹底	社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上				生活習慣の改善の促進				歯・口腔の健康				
													こころの健康	次世代の健康	高齢者の健康	健康を支え、守るための社会環境の整備	栄養・食生活	運動・身体活動	休養・こころの健康づくり			飲酒	喫煙		
58	スポーツ課	イベント	体育の日イベント(県民スポーツ週間事業)	「市民運動会」 鎌倉市内17会場で開催による運動会	10月10日、11日	市内の小学校他16地区17会場	市内小学校地区住民9,500名	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から事業を中止した。	4. ほとんどできなかった			○	○					◎					鎌倉市地区スポーツ振興会 鎌倉市スポーツ推進委員		
59	スポーツ課			「武道体験教室」 剣道、柔道、居合道、合気道、なぎなた、少林寺拳法、弓道、太極拳	10月11日	鎌倉武道館	在住・在勤・在学の小学生から高齢者200名	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から事業を中止した。	4. ほとんどできなかった					○						◎				鎌倉スポーツブリッジ共同事業体	
60	スポーツ課			体育の日体力測定	10月11日	鎌倉体育館	在住・在勤者30名	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から事業を中止した。	4. ほとんどできなかった			○	○									◎			鎌倉スポーツブリッジ共同事業体
61	スポーツ課			サーキットトレーニング	10月11日	鎌倉体育館	在住・在勤者30名	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から事業を中止した。	4. ほとんどできなかった			○	○									◎	◎		鎌倉スポーツブリッジ共同事業体
62	スポーツ課			ストレッチ教室	10月11日	見田記念体育館	在住・在勤者30名	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から事業を中止した。	4. ほとんどできなかった			○	○	○								◎	◎		鎌倉スポーツブリッジ共同事業体
63	スポーツ課			施設の無料開放	10月11日	鎌倉体育館、大船体育館、鎌倉武道館、見田記念体育館	在住・在勤・在学者500人	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から事業を中止した。	4. ほとんどできなかった				○	○	○	○						◎	◎		鎌倉スポーツブリッジ共同事業体
64	スポーツ課	イベント	スポーツ教室	「巡回教室楽しくスイミング」 学校水泳プール5会場を巡り、水慣れと泳法の基礎練習	7月21日、28日、8月3日、8月10日、8月11日	学校水泳プール	小学生から高齢者50名	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から事業を中止した。	4. ほとんどできなかった		○	○		○						◎	◎		生涯スポーツリーダー		
65	スポーツ課	イベント	スポーツ教室	「海の魅力発信事業」 ヨット、ウィンドサーフィン、スタンドアップ・パドルボード他	9月28日、29日	鎌倉の海	300名	新型コロナウイルス感染拡大を受けて、人を集めること、財政課指示によるイベント・啓発事業の廃止により中止。	4. ほとんどできなかった		○	○		○						◎			生涯スポーツ普及実行委員会 マリンスポーツ連盟		
66	スポーツ課	イベント	スポーツ教室	「スポーツ・レクリエーションフェア」 ニュー・スポーツの体験や幼児のサーキット運動、民謡、フォークダンスなど	5月12日	鎌倉武道館	市内在住・在勤・在学中で幼児～高齢者300名	新型コロナウイルス感染拡大を受けて、人を集めること、財政課指示によるイベント・啓発事業の廃止により中止。	4. ほとんどできなかった		○	○		○						◎	◎		スポーツ推進委員連絡協議会 レクリエーション協会		
67	スポーツ課	イベント	スポーツ教室	「健康ウォーク」 鎌倉の海、山の散策と寺社めぐり	2月23日	コース未定	市内在住・在勤・在学中で幼児～高齢者200名	新型コロナウイルス感染拡大を受けて、人を集めること、財政課指示によるイベント・啓発事業の廃止により中止。	4. ほとんどできなかった		○	○		○						◎	◎		スポーツ推進委員連絡協議会		
68	スポーツ課	イベント	スポーツ教室	「鎌倉市子どもデュープロ野球観戦ご招待」 横浜DeNAベイスターズによる小中学生と保護者を(2人1組)御招待		横浜スタジアム	市内在住の小・中学生800組	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から事業を中止した。	4. ほとんどできなかった					○							◎		横浜DeNAベイスターズ		
69	スポーツ課	イベント	スポーツ教室	「鎌倉ゆかりのトップアスリートとの交流会」 徳洲会体操クラブの監督・選手による公開練習と市民との交流会	随時	<予定> 徳洲会かまくらスポーツセンター	市内在住・在勤・在学者300名	新型コロナウイルス感染拡大を受けて、人を集めること、財政課指示によるイベント・啓発事業の廃止により中止。	4. ほとんどできなかった					○							◎		徳洲会体操クラブ		
70	スポーツ課	イベント	スポーツ教室	「初心者の子どもの体操教室」 マット・跳び箱・鉄棒・トランポリン	随時	徳洲会かまくらスポーツセンター	市内在住、在学の幼児、小学生	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から事業を中止した。	4. ほとんどできなかった					○	○						◎		徳洲会かまくら体操クラブ		
71	スポーツ課	イベント	スポーツ教室	ベビースイミング教室	9月6～10月25日	こもれび山崎温水プール	市内在住の6ヶ月～3歳未満各30組	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から事業を中止した。	4. ほとんどできなかった					○							◎		こもれび山崎温水プールPFI株式会社		
72	スポーツ課	イベント	スポーツ教室	アクアピクス、初めてのクロール背泳ぎ、初めての平泳ぎ、初めてのバタフライ、水中歩行、肢体不自由者水泳等	9月2日～10月21日	こもれび山崎温水プール	市内在住者各回10～30名(コースによって異なる)	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から事業を中止した。	4. ほとんどできなかった					○	○						◎	◎	こもれび山崎温水プールPFI株式会社		
73	子ども支援課	イベント	冒険遊び場	木工・竹細工、ロープ遊び、昔遊びなど	通年	常設：旧梶原子ども会館等 出張：市内公園等	乳幼児・未就学児(及びその保護者)と小学生、中学生4,000人程度	旧梶原子ども会館にて、子どもたちが自由に遊べる遊び場を提供するほか、子育てに関する情報発信や情報提供を実施した。	1. よくできた											◎	◎		NPO法人かまくら冒険遊び場やまもり		
74	子ども支援課	イベント	かまくらママ'sカレッジ	6月…ストレッチ、ダンスなど 11月…親子でさといも掘り	6月、11月	6月…鎌倉武道館 11月…鎌倉中央公園	6月…0～3歳児を持つ母親30名 11月…未就学児とその保護者(定員未定)	6月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。 11月は屋外だったため実施したが、参加者数を例年の1/3程度に制限し実施した。	2. だいたいできた												◎	◎	かまくら子育て支援グループ懇談会		
75	子ども支援課	イベント	かまくらママ&パパ'sカレッジ特別企画	体操、歌遊び、おもちゃ作りなどの親子遊びを通して、子育てを楽しむ	10月12日	鎌倉女子大学大船キャンパス	主に未就学児とその保護者1,000人程度	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。	4. ほとんどできなかった												◎	◎	鎌倉女子大学・かまくら子育て支援グループ懇談会		

令和2年度「鎌倉市健康づくり計画」推進に係る取組実績

- 【達成状況の目安】
1. よくできた …(例)当初予定の80%以上できた
 2. だいたいできた …(例)当初予定の50～79%できた
 3. あまりできなかった …(例)当初予定の30～49%しかできなかった
 4. できなかった …(例)当初予定の29%以下しかできなかった
- 【推進項目】 当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れてください。

番号	所属・団体	項目	令和2年度実施事業					かながわ健康プラン21及び鎌倉市健康づくり計画											協力・連携団体			
			新規事業	事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	実績について 達成状況の評価の根拠を、可能な限り 数値で記入してください。 (例:参加者数の前年度に比べて の増減数等)	達成状況	健康格差の縮小	健康寿命の延伸と 予防の徹底	社会生活を営む ために必要な機能 の維持及び向上				生活習慣の改善の促進				歯・口腔の 健康	
													こころの健康	次世代の健康	高齢者の健康	健康を支え、 守るための社会環境の整備	栄養・食生活	身体活動・ 運動		休養・こころの 健康づくり		飲酒
122	教育指導課	その他		健康・保健学習	体の発育・発達について (変化と食生活・運動・休養及び 睡眠との関係) 飲酒・喫煙について等	随時	市立小・中 学校	児童生徒	小・中25校全校で実施:100%	2. だいたい できた	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市立小・中 学校
123	教育指導課	イベント		鎌倉市小学校 陸上記録大会	市内17校の6年生による陸上記 録会を実施	10月	神奈川県立 スポーツセ ンター	6年生	コロナウイルス感染予防のため、 一同に会して実施はせず、各校で の実施可否を判断。	3. あまりで きなかった	○	○	○	○	◎							市内国公立小 学校
124	教育指導課	情報提供・普及啓発		食育だよりの 発行	中学生へ、食や健康に関する情 報を提供したり、朝食のレシピ を紹介する	6月 10月 1月	市立小・中 学校	生徒、保護 者、教師	小・中25校全校で実施:100%	1. よくでき た	○	○	○	○	◎							市立小・中 学校
125	教育指導課	その他		給食をとおして バランスのとれた食を学 ぶ	バランスのよい日本型食生活を 取り入れた献立の給食を提供す ることで、食べる体験からバラ ンスのよい食事の大切さを学 ぶ。	通年	市立小・中 学校	児童生徒	小・中全25校で実施:100%	1. よくでき た	○	○	○	○	◎							市立小・中 学校
126	教育指導課	その他		生活リズム強 調期間の設定	長期休業中の生活指導等、年間 指導計画に基づき実施した。	随時	市立小・中 学校	児童生徒	小・中全25校で実施:100%	2. だいたい できた	○	○	○	○	◎							市立小・中 学校
127	教育指導課	その他		家庭科等の教 科における食 育	栄養バランスを考えた献立を整 え、基礎的な調理を行う	随時	市立小・中 学校	児童生徒	小・中全25校で実施:100%	2. だいたい できた	○	○	○	○	◎							市内国公立小 学校
128	教育指導課	その他		食に関する年 間指導計画を 策定	全校で策定する。	4月	市立小・中 学校	児童生徒	小・中25校全校で実施:100%	1. よくでき た	○	○	○	○	◎							市立小・中 学校
129	教育指導課	その他		家庭科、特活 等における学 習	食と安全、食品の選び方・買 い方、バランスのよい食事、健康 と食べものなどについて学ぶ。	随時	市立小・中 学校	児童生徒	小・中全25校で実施:100%	2. だいたい できた	○	○	○	○	◎							市立小・中 学校
130	教育指導課	その他		「食」に関す る感謝の心を はぐくむ	給食、道徳科、家庭科、技術・家 庭科等とおして、食事を作っ てくれた人や食べ物への感謝の 心を育てる。食前後の挨拶の意 味を伝え、習慣を育てる。	随時	市立小・中 学校	児童生徒	小・中全25校で実施:100%	1. よくでき た	○	○	○	○	◎							市立小・中 学校
131	教育指導課	その他		給食等の時間 における、楽 しい会話をと おした会食	日々の給食やランチルーム会食 、地域の方との会食会等をと おし、一緒に食べる楽しさを体 験する。	随時	市立小・中 学校	児童	児童・生徒間の距離を取る、食事 中の会話はしないなど、感性予 防対策をとりながら給食は実施 会食に関しては中止	4. ほとんど できなかった	○	○	○	○	◎							市立小・中 学校
132	教育指導課	その他		生産体験学習	栽培活動とおして、食生活が 多くの人に支えられていること を学ぶ。	随時	市立小・中 学校	児童生徒	小・中学校の栽培環境のある学校 で実施	1. よくでき た	○	○	○	○	◎							市立小・中 学校
133	教育指導課	その他		食料生産に関 する学習	社会科等の教科の中で、食料生 産を支える人々について学ぶ。	随時	市立小・中 学校	児童生徒	地理学習において「日本の地域的 特色」の中で、農林水産業の特徴 や課題について学んだ。	2. だいたい できた	○	○	○	○	◎							市立小・中 学校
134	教育指導課	その他		職場体験 (キャリア教 育)の実施	総合的な学習の時間をおし た、職場体験を実施する。	随時	市立小・中 学校	生徒	中学校全9校が第2学年で実施予定 だったが、新型コロナウイルス感 染症拡大防止のため実施せず。	4. ほとんど できなかった	○	○	○	○	◎							市立小・中 学校
135	教育指導課	その他		社会科等の教 科における学 習の実施	市教委作成「かまくら」「わた したちの鎌倉」を用いて、 「食」ともつながる身の回りの 環境を学習し、環境保全の意識 をはぐくむ。	随時	市立小・中 学校	児童生徒	地理学習において、海洋汚染や公 害等を学ぶ中で、SDGsの視点で 考える活動など環境保全の意識を 育んだ。	2. だいたい できた	○	○	○	○	◎							市立小・中 学校
136	教育指導課	その他		環境教育の実 施	教科、総合的な学習の時間等 とおし、身近な環境からグロー バルな環境まで考える力をはぐ くむ。	随時	市立小・中 学校	児童生徒	地理学習において、海洋汚染や公 害等を学ぶ中で、SDGsの視点で 考える活動など環境保全の意識を 育んだ。	2. だいたい できた	○	○	○	○	◎							市立小・中 学校
137	教育指導課	イベント		鎌倉の地域に 関する学習	社会科、総合的な学習の時間等 の時間とおし、鎌倉の地に興 味を持つことで地域づくりへの 意識をはぐくむ。	随時	市立小・中 学校	児童生徒	小学校3年で地域学習 中学校地理で地域学習、総合的な 学習の時間で身近な職業調べの実 施。	2. だいたい できた	○	○	○	○	◎							市立小・中 学校
138	教育指導課	その他		牛乳パックの リサイクル	給食にでた牛乳パックのリサイ クルを習慣化し、環境にやさし い生活への意識をはぐくむ。	随時	市立小・中 学校	児童生徒	小学校3校実施 その他小学校13校、中学校9校は 感染症予防対策の観点から実施せ ず。	2. だいたい できた	○	○	○	○	◎							市立小・中 学校
139	教育センター	情報提供・普及啓発		食育研修会の 実施	児童・生徒へ「食育」を伝える ため、まず、教育に携わる教職 員の研修会を開催し、一人ひと りが「食とは何か」を考える	年1回	市内	小中学校教職員 幼稚園・こど も園・保育 園・こどもの 家等職員	コロナ禍で夏季休業期間が短縮し たことにより、取りやめ。	4. ほとんど できなかった	○	○	○	○	◎							鎌倉漁業協同 組合